

普段も、特別な日も、近くにできた “ファミリーフレンチ”で



向かって左からスタッフの増田さん、シェフの高窪さん、スタッフの長谷川さん、早瀬さん。

安心・安全な食材を吟味し、手作りされた料理の数々。見た目も味も芸術品とよべる本格的な料理をカジュアルな雰囲気の中で楽しむことができます。前菜からデザートまで揃ったランチコースは2,500円。その他950円から手軽にフレンチの神髄が味合える多彩なメニューが揃っています。お子様プレートがあるのもうれしい。

「フレンチは様々なエッセンスを取り入れる柔軟さが魅力です」とおっしゃるシェフでも、固定概念にとらわれていると感じる時があるそうで、そんなときはお客様やオーナーの声を聞き、アイデアを沸き立たせます。

「ご家族の方々はファミリーレストランによく行かれますでしょう?」と切り出されたシェフ。「これからはファミリーフレンチにも行かれたらいかがでしょうか?」ホテルとブライダルのレストランで30年以上修行を積まれた高窪シェフが腕をふるうのは、外環状線と310号線の交差点にオープンしたビストロルタカクボ。地域の方々から「フレンチのお店がない」とのお声をいただいたのがきっかけとなり、この地に出店することを決めました。

オープン当初のバタバタも落ち着いて、今は次の課題に取り組み中。それは地産地消。『できる限り地場の生産者さんの食材を使い、地域一帯となった料理店として皆さんに親しんでいただきたい』

デザートプレートには「予め頼んでおくとチョコレートでメッセージを書き添えてくれる」



TAKAKUBO カジュアルフレンチ ビストロルタカクボ
リビングフレッシュ持参の方はご本人様と同伴の方3名様まで10%割引きさせていただきます(但し、単品1,000円以上のメニューに限る/10月末まで)。
●住所: 大阪府河内長野市 原町6丁目11-8
●tel: 0721-55-2889
●営業時間: 月~木 11:00~16:00 金・土・日・祝 11:00~22:00
●定休日: 無し
●駐車場: 16台

1/2 DAY TRIP 「映画と、なにかで、面白く」 富田林寺内町でユニークな映画祭

かつて映画館や芝居小屋のある娯楽地としてにぎわった富田林寺内町。その復活をめざす「富田林寺内町シネマプラス」映画祭が、10月28・29日の2日間、伝統的家屋が残る寺内町の複数会場で開かれます。主催は映画好きの市民らでつくる実行委員会。代表の佐藤康平さんは「映画となにかで面白く、というキャッチフレーズの通り、トークショーやワークショップをプラスすることでテーマの掘り下げや人ととの交流が深まれば」と話します。上映作品は大ヒットを記録したアニメ映画『怪盗グルーのミニオンズ』など10作上映



仲村家住宅(大阪府指定文化財)

「仲村家住宅(大阪府指定文化財)」の外観と内部の映像。また、映画祭の会場である「萬里春酒造」の蔵元による酒蔵見学や、映画祭の会場である「トピック」(富田林市きらめき創造館)の外観が掲載されています。

問い合わせ 富田林シネマプラス実行委員会 <https://www.facebook.com/j.cinemaplus/>
(きらめきセンター内 Tel:0721-24-5600)
※その他の作品は「うみやあひだ」「バーレスク」「チョコレートケーキと法隆寺」「ベレ」「昭和の家事」



[プレゼント・読者企画のご応募先] ●ハガキ 〒586-0025 大阪府河内長野市昭栄町14-31 株式会社リビングセンター長野 ●ファックス 0721-53-8775 ※FAX番号はお間違いのないようお願いいたします。

Q 最近、市内のあちこちで見る 「かんなのはな」 つくっているのはどんな人?

みなみかわち
なんぞく調査隊
～あなたのナゾにお答えします!～

世界で一つだけの愛しい花に

音楽家サキタハヂメさんの呼びかけで昨年9月に発足した「かんなのはなプロジェクト」。ヒノキやスギのかんなくずから生まれたかんなのはなは、今年も9月にラブリーホール「かわらながの世界民族音楽祭」で舞台を飾ったほか、春は梅、夏は蓮・観心寺の境内では四季折々に咲く花をかんなのはなで生き写して咲かせています。清見台に住む考案者の大石聖子さんに話を伺いました。

▶かんなのはな魅力は?
「ほのかに漂う木の香り。木目や厚みによって味わいはさまざま、だからといって世界で一つだけの花になります。柔らかく色の薄いヒノキは花びらに、硬く色の濃いスギは花芯に…。そんなコツはありますが、決まりはありません。私も初めてつくったかんなのはなが愛しくて大切に残しています」

今秋も観心寺の境内では自然の紅葉に交じって「かんなのもみじ」が錦を飾るかもしれません。

▶かんなのはな誕生のきっかけ?
「木工をしようと訪れた木根館で職員さんが削ったかんなくずを見て、何かできないかと思ったのが始まりです。その後、サキタハヂメさんとの出会いがあり、みなさんと舞台を飾る道具などをつくるうちに自然の流れでかんなのはなが生まれました」

昨秋イベント「かんなのはな観心寺」の紅葉

問い合わせ ラブリーホール(かんなのはなプロジェクト) Tel:0721-56-6100

質問を募集しています!「ここになぜかんなの?」「この由来は?など、街の中でふと感じたクエスチョンをお寄せください。あなたに代わってお調べします。応募先は欄外の宛先へハガキまたはFAXにて受付いたします。」



子どもたちの生きる力を里山で

鳩の原のバス停から金剛山に杉木立の林道を歩いて約20分。

河内長野市と隣接する千早赤阪村にある「結の里」は、

谷純子さんと公雄さん夫妻が住まいの裏山で始めた里山体験場です。

「子どもと遊ぶことが大好き」という里山体験の案内人、

谷純子さんに話を伺いました。



「たくさんの命を育む里山には、子どもたちの遊びのエネルギーや挑戦する力、生きる力を引き出す力があるんです」と話す谷純子さん。自家の裏山に広がる段々畑や手入れされた森の中では、年上の子が年下の子の面倒を見たり、生き物が苦手な子どもが目を輝かせてカエルを掌に乗せたり、「お母さんの後ろで隠れていた子どもが帰る頃には驚くほどたくさんくなっています。もう別人みたいに」。

里山体験場「結の里」が生まれたのは、谷さんが堺市にある大型児童館

ビッグバンで「子ども遊び塾」のボランティアスタッフを始めたことに端を発します。「きっかけはゴスペルコンサートでした。皆と一緒に大声で歌う喜びを味わって、千早の自然の中でもコンサートを開きたい。そう思って自宅裏の耕作放棄地の段々畑を客席にして広場を作ることにしました。で、開いてみたら総勢200人も集まって!意外だったのは「場所に癒された」という声。自然が持つ力に驚きました。やがて遊び場も終わってしまった「じゃあ、うちの裏山に遊びにおいて」と。とはいって、長年放置されていた森は荒れ放題。「来てくれた子どもやお母さんにもルメットとノコギリを渡し、一緒に草木を刈つて遊び場を森の中に作りました」。

結の里、第2章の始まりです。

目標のは里山ビジネスではなく「私がいなくて持続可能な里山づくり」。次の世代にバトンタッチする前に里山を守りながらこの地で生活でき場者数を増やすよりも、あちこちに結の里のよ

うな里山が広がっていくほしいのです。まずは地域の方と連携して奥河内を自然と共に存するエコビレッジにすることを夢見ています」。

親子連れがたくさん来るようになりました。森の探検、拾ったマキで火をおこして作る野外料理、切り倒した竹を使つたそつん流し、泥んこ遊びやカエル釣り、田植え、稲刈り、山菜摘み…。里山の四季を背景に森の中では子どもたちが自然と対話して遊びを考え出します。

開設から12年。谷さんが親子連れがたくさん来るようになりました。森の探検、拾つたマキで火をおこして作る野外料理、切り倒した竹を使つたそつん流し、泥んこ遊びやカエル釣り、田植え、稲刈り、山菜摘み…。里山の四季を背景に森の中では子どもたちが自然と対話して遊びを考え出します。

夫の公雄さんも運営に加わり、里山整備も本格的に。教育専門家の助言で利用料金(里山整備協力金)を設定すると問合せが増えて親子連れがたくさん来るようになりました。森の探検、拾つたマキで火をおこして作る野外料理、切り倒した竹を使つたそつん流し、泥んこ遊びやカエル釣り、田植え、稲刈り、山菜摘み…。里山の四季を背景に森の中では子どもたちが自然と対話して遊びを考え出します。

夫の公雄さんも運営に加わり、里山整備も本格的に。教育専門家の助言で利用料金(里山整備協力金)を設定すると問合せが増えて親子連れがたくさん来るようになりました。森の探検、拾つたマキで火をおこして作る野外料理、切り倒した竹を使つたそつん流し、泥んこ遊びやカエル釣り、田植え、稲刈り、山菜摘み…。里山の四季を背景に森の中では子どもたちが自然と対話して遊びを考え出します。

夫の公雄さんも運営に加わり、里山整備も本格的に。教育専門家の助言で利用料金(里山整備協力金)を設定すると問合せが増えて親子連れがたくさん来るようになりました。森の探検、拾つたマキで火をおこして作る野外料理、切り倒した竹を使つたそつん流し、泥んこ遊びやカエル釣り、田植え、稲刈り、山菜摘み…。里山の四季を背景に森の中では子どもたちが自然と対話して遊びを考え出します。

ホンモノはどれ?



社員からの
おすすめ情報

鉄のフライパン

河内長野市 脇川徹

くさかわ徹

私のおすすめは鉄のフライパンです!と言っても最近使いつづめばかりの中華鍋の事なのですが、なぜ鉄のフライパンを使おうと考えたかと言いますと、それまで使っていたフライパンは焦げ付かない加工がしてあり、とても便利なのですが1年も使用しているとだんだんフライパンに食材が引つ付くようになり最終的には焦げ付いてしまいます。そこで色々調べてみると鉄のフライパンはお手入れ次第で何年も使えるし、焦げ付くようになってしまふことを防ぐ方法がいくつかあります。そこでそれを試してみると鉄のフライパンはお手入れ次第で何年も使えるし、焦げ付くようになってしまふことを防ぐ方法がいくつかあります。

ちょうど家で使っていた深いフライパンがダメになってしまったのでこれを機会に鉄の中華鍋を購入しました。新品の鉄のフライパン(中華鍋)は焦げ止めが塗つてあります。焦げ止めが悪いところがあつましたが、初めてなのでこんなもんどうと妥協しました。

早速チャーハンを作りましたが鉄だからか火の通りが早く高火力でおいしく出来た様に感じました。また使用後の焦げ付きもなく出来ました。ぜひ鉄のフライパン一度使ってみてください。